

事業者証明書の作成例

【太字の部分は全て記入が必要です】

労働衛生実務経験証明書

| | | | | |
|---|-----------------------------------|--|-------------------------|-------------------|
| 氏名 | 安全太郎 | 生年月日 | 昭和 平成 | 59年 1月 1日生 |
| 住所 | 千葉 都道府県 市原市能満2089番地 衛生寮201 | | | |
| 従事経験の内容 | 労働衛生の実務に従事した期間 | | | 合計 |
| 労働衛生の実務※ | 昭和 平成 令和 | | | 昭和 平成 令和 |
| | 平成20年 4月 1日から 平成4年 5月 2日まで | | | 14年1か月 |
| <small>継続中の場合は、期間末日に証明日と同じ日付を記入し、年月数に証明日の時点の数を記入してください。</small> | | | | |
| 上記のとおりであることを証明します。 | | | | |
| | 令和 4年 5月 2日 | 電話 | 03 (5275) 1088 | |
| 事業場所在地 | 東京都千代田区西神田3-8-1 | | | |
| 事業場名称 | (株)安全衛生 神田事業所 | 担当者職名・氏名 | 総務係長 試験 三郎 | |
| 事業者職名・氏名 | 所長 衛生次郎 | <small>担当者が受験者本人の場合は、上司を担当者としてください。ただし、事業者職名・氏名の欄に記載した方が自ら担当する場合は、担当者欄に「事業者職名・氏名に同じ」と記入してください。</small> | | |

(見本)

- ※ 「労働衛生の実務」とは職場における労働者の健康を保持し、又はその心身の能力を増進させるために行う行為をい、具体的には次の実務をいう。
1. 労働環境衛生に関する調査又は研究
 2. 作業条件、設備等の衛生上の改善
 3. 衛生教育、健康診断その他労働者の健康保持のために必要な措置等
- 備考1. 訂正した箇所には、社長・支店長等の職印（又は社印と個人印の両方）を押印してください。なお、受験者の印は訂正印として認められません。
2. 事業者証明書の内容について、担当者へ問合せすることがあります。

測定実務経験証明書についても、必要事項を全て記入し、事業場を代表する者（社長、支店長、工場長、市長等）又は業務経歴を管理する部門の長（人事部長、総務部長等）の証明を受けてください。